強化ガラス製食器の破損事故

１６７

強化ガラス食器

傷が原因で突然破損も

（２０１０年４月２０日掲載原稿）

「鍋で煮物を調理中に突然、強化ガラス製の鍋ぶたが割れ、破片が飛び散った」「強化ガラス製のコップにお茶を注ぐと、音がして破裂した」という事例があります。

　強化ガラスは落下衝撃などに弱いガラスの強度的な欠点を補い、安全性を向上させるために開発されました。次の四つのタイプがあります。

① 全面物理強化

② 全面積層強化

③ 口部強化

④ 全面イオン強化

「強化」という言葉のイメージで「割れない」と思う人もいるかもしれませんが、ガラス製品である以上、落下など物理的な衝撃や急な加熱、冷却などの熱衝撃が加われば割れることはあります。また、一般的なガラスと違い、傷などが原因となり、突然破損することもあります。中でも①と②のタイプは、破損した時に破片が鋭利なかけら、または細片となって激しく飛散するという特性があります。

　強化ガラス製食器では鍋ぶたの事故が目立ちます。鍋ぶたに多いのは①タイプです。大きさの合ったものを使用し、ふたが直接熱せられるような使用はやめましょう。洗浄の際はガラスを傷つける恐れのあるクレンザーや金属製タワシの使用は避けましょう。欠けや傷が見つかった場合は、直ちに使用をやめましょう。

　製品を使用する前は必ず取扱説明書を読み、注意事項を確認の上、安全な使用に努めましょう。

　製品事故があった場合は、メーカーへの連絡が必要になることがあります。取扱説明書などの書類は保管しておきましょう。